6　養護　問題用紙

（6枚のうち1）

受験番号		氏　名	

（答えは、全て解答用紙に記入すること。）

1 次の（1）～（4）の文及び文章は、学校保健安全法の条文です。文中及び文章中の（ア）～（ケ）に当てはまる語は何ですか。それぞれ書きなさい。なお、同じ記号には、同じ語が入ります。

（1）学校の設置者は、その設置する学校の児童生徒等及び職員の（ア）の健康の（イ）を図るため、当該学校の施設及び設備並びに（ウ）の整備充実その他の必要な措置を講ずるよう努めるものとする。

〈学校保健安全法第4条〉

（2）学校には、健康診断、（エ）、保健指導、（オ）その他の保健に関する措置を行うため、（カ）を設けるものとする。

〈学校保健安全法第7条〉

（3）学校においては、児童生徒等の（ア）の健康に関し、（エ）を行うものとする。

〈学校保健安全法第8条〉

（4）養護教諭その他の職員は、相互に連携して、（エ）又は児童生徒等の健康状態の日常的な（キ）により、児童生徒等の（ア）の状況を把握し、（ク）の問題があると認めるときは、遅滞なく、当該児童生徒等に対して必要な指導を行うとともに、必要に応じ、その（ケ）（学校教育法第16条に規定する（ケ）をいう。第24条及び第30条において同じ。）に対して必要な助言を行うものとする。

〈学校保健安全法第9条〉

2 平成29年3月告示の小学校学習指導要領　体育　〔第3学年及び第4学年〕　内容　G　保健　(1)　ア　には、「健康な生活について理解すること。」として、3つの内容が示されています。それぞれどのような内容が示されていますか。簡潔に書きなさい。

6　養護　問題用紙

（6枚のうち2）

受験番号		氏　名	

（答えは、全て解答用紙に記入すること。）

3　歯科健康診断について、次の1・2に答えなさい。

1　次の（1）～（3）の文及び文章は、平成27年9月11日付け文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課事務連絡「児童、生徒、学生、幼児及び職員の健康診断の方法及び技術的基準の補足的事項及び健康診断票の様式例の取扱いについて」の一部です。文中及び文章中の（a）～（e）に当てはまる語は何ですか。それぞれ書きなさい。なお、同じ記号には、同じ語が入ります。

（1）口腔の検査に当たっては、顎、顔面の（a）を診てから、口唇、口角、舌、舌小帯、口蓋、その他口腔粘膜等の異常についても注意すること。

（2）歯の検査は下記に留意して実施すること。

ア　歯の疾病及び異常の有無の検査は、処置及び（b）を要する者の選定に重点を置くこと。

イ　咬合の状態、歯の沈着物、歯周疾患、過剰歯、エナメル質形成不全などの疾病及び異常については、特に処置又は（c）を要する程度のものを具体的に所定欄に記入すること。

ウ　補てつを要する欠如歯、処置を要する不適当な義歯などのあるときは、その旨「学校歯科医所見」欄に記入すること。

エ　（d）のある者が多数発見された場合には、その者の家庭における飲料水についても注意すること。

（3）その他、顎顔面（a）のバランスを観察し、咬合の状態、（e）、顎関節雑音、疼痛の有無、発音障害等についても注意すること。

2　次の資料は、中学校第2学年のある生徒の「児童生徒健康診断票（歯・口腔）」の一部を示したものです。下の（1）・（2）に答えなさい。

顎関節	歯列・咬合	歯垢の状態	歯肉の状態	歯式 記号（省略）	歯の状態 乳歯 現在歯数	乳歯 未処置歯数	乳歯 処置歯数	永久歯 現在歯数	永久歯 未処置歯数	永久歯 処置歯数	永久歯 喪失歯数	その他の疾病及び異常	学校歯科医 所見	学校歯科医 月日
○ 1 2	○ 1 2	0 ○ 1 2	0 ○ 1 2	8 7 6 5 4 3 2 1 / 1 2 3 4 5 6 7 8 C C 上 右 E D C B A / A B C D E 左 上 下 E D C B A / A B C D E 下 8 7 6 5 4 3 2 1 / 1 2 3 4 5 6 7 8 ○ ○ △ ○	（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）	（オ）	（カ）	（キ）		（ク）	月 日

（1）この資料の歯の状態について、（ア）～（キ）に当てはまる数字を書きなさい。

（2）学校歯科医所見欄の（ク）には、「歯周疾患要観察者」を示す記号が入ります。その記号は何ですか。書きなさい。

6　養護　問題用紙

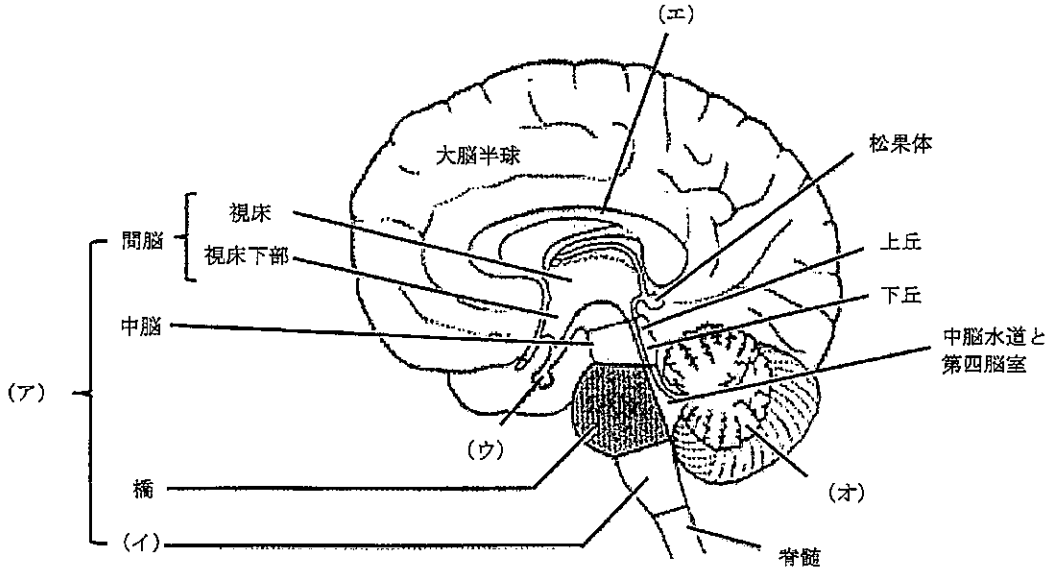
（6枚のうち3）

受験番号		氏　名	

（答えは、全て解答用紙に記入すること。）

4　頭部に関する事項について、次の1・2に答えなさい。

1　次の図は、脳の構造を模式的に示したものです。図中の（ア）～（オ）は、何といいますか。その名称をそれぞれ書きなさい。



2　次の資料は、ある疾患の説明の一部を示しています。この疾患は何ですか。疾患名を書きなさい。

・スポーツ外傷等の後に、起立性頭痛などの頭痛、頸部痛、めまい、倦怠、不眠、記憶障害など様々な症状を呈する。
・通常の学校生活を送ることに支障が生じているにもかかわらず、まわりの人から単に怠慢である等の批判を受け、十分な理解を得られなかったことなどの事例がある。
・治療法には、ブラッドパッチ療法がある。

（教職員のための子供の健康相談及び保健指導の手引－令和3年度改訂－ により作成。）

5　高等学校第3学年の生徒が、「胸が締め付けられるように痛い」と訴えて保健室に来室しました。全身を保温し観察を続けていたところ、突然意識を失ったため、応援の教職員を呼ぶと同時に119番通報とＡＥＤの手配を行いました。呼吸を確認したところ、しゃくりあげるような途切れ途切れの呼吸が認められました。この状況を踏まえて、次の1・2に答えなさい。

1　下線部の呼吸を何といいますか。書きなさい。

2　下線部の呼吸を確認した後、ＡＥＤの装着までの間に速やかに心肺蘇生を行う必要があります。この生徒に対して、心肺蘇生時の胸骨圧迫を行う際、どのようなことに留意しますか。簡潔に3つ書きなさい。

6　養護　問題用紙

（6枚のうち4）

受験番号		氏　名	

（答えは、全て解答用紙に記入すること。）

6　学校保健安全法第6条第1項の規定に基づき文部科学大臣が定めた「学校環境衛生基準」について、次の1～3に答えなさい。

1　次の表は、教室等の環境に係る学校環境衛生基準の検査項目及び基準の一部を示したものです。表中の（ア）～（オ）に当てはまる言葉は何ですか。それぞれ書きなさい。

検査項目	基準
温度	（ア）であることが望ましい。
（イ）	30 % 以上、80 % 以下であることが望ましい。
一酸化炭素	（ウ）であること。
（エ）	0.06 ppm 以下であることが望ましい。
ダニ又はダニアレルゲン	（オ）以下又はこれと同等のアレルゲン量以下であること。

2　「学校環境衛生管理マニュアル「学校環境衛生基準」の理論と実践　平成30年度改訂版」（平成30年5月　文部科学省）には、臨時検査は必要に応じて行うものとすることが示されています。臨時検査を行う必要があるのはどのようなときですか。簡潔に3つ書きなさい。

3　次の資料は、ある学校の照度検査結果の一部を示したものです。この結果は、学校環境衛生基準に照らして事後措置が必要な状態です。それはなぜですか。資料を踏まえて、その理由を簡潔に2つ書きなさい。

照度検査記録票

検査日時	令和○年○月○日（○）　13：30	天候	快晴
教室等名称	6年3組教室　（2号館3階）		
カーテン	無　・　[有]	全開　・　[一部開]　・　全閉	
検査対象	検査結果		

黒板（垂直面照度を測定）

窓　廊下

700	750	700
600	800	650
600	750	650

教室（机上で水平照度を測定）

窓　廊下

900	850	250
1000	800	500
3000	1000	800

（垂直面照度と水平照度の単位はルクスとする。）

6　養護　問題用紙

受験番号		氏　名	

（答えは、全て解答用紙に記入すること。）

7　児童生徒等の疾病管理について、次の１・２に答えなさい。

1　「学校保健の課題とその対応－令和２年度改訂－」（令和３年３月　公益財団法人日本学校保健会）には、学校における疾病管理の目的が示されています。学校における疾病管理の目的は何ですか。簡潔に２つ書きなさい。

2　「学校等におけるてんかん発作時の口腔用液（ブコラム®）の投与について」（令和４年７月　文部科学省）には、児童生徒等がてんかんの発作を起こした場合に、当該児童生徒等に代わって教職員等が口腔用液（ブコラム®）の投与を行うに当たって、医師法違反にならないための４つの条件が示されています。どのような条件ですか。全て書きなさい。

8　「生命（いのち）の安全教育」について、次の１・２に答えなさい。

1　中学校第１学年の特別活動で、「生命（いのち）の安全教育」の一環としてデートＤＶ等の「性暴力」を取り扱うことにしました。指導経験の少ない学級担任から「指導内容についてはおおむね理解できたが、実施に当たって、学級の生徒に対しどのようなことに配慮すればよいかについて不安があるので、アドバイスをしてほしい。」と相談を受けました。養護教諭として、この学級担任に対し、どのようなことを助言しますか。簡潔に２つ書きなさい。

2　高等学校第２学年の女子生徒が、不眠を訴え、保健室に来室しました。この女子生徒が思い詰めた表情をしていたため、養護教諭が「どうしたの。」と聞いてみると、数日前に性被害に遭ったことを打ち明けました。養護教諭が、この生徒から聞き取りを行うこととします。次の（１）～（３）に答えなさい。

（１）性被害に関する聞き取りを行う際、この生徒に繰り返し同じ話を聞くことは避けるようにします。その理由は何ですか。簡潔に書きなさい。

（２）聞き取りを行う際、この生徒が安心して話ができるよう、聞き方に留意する必要があります。どのようなことに留意しますか。簡潔に２つ書きなさい。

（３）聞き取りが終了した後、この生徒の心身の回復に向けた支援を行うこととします。どのような対応をしますか。簡潔に書きなさい。

6　養護　問題用紙

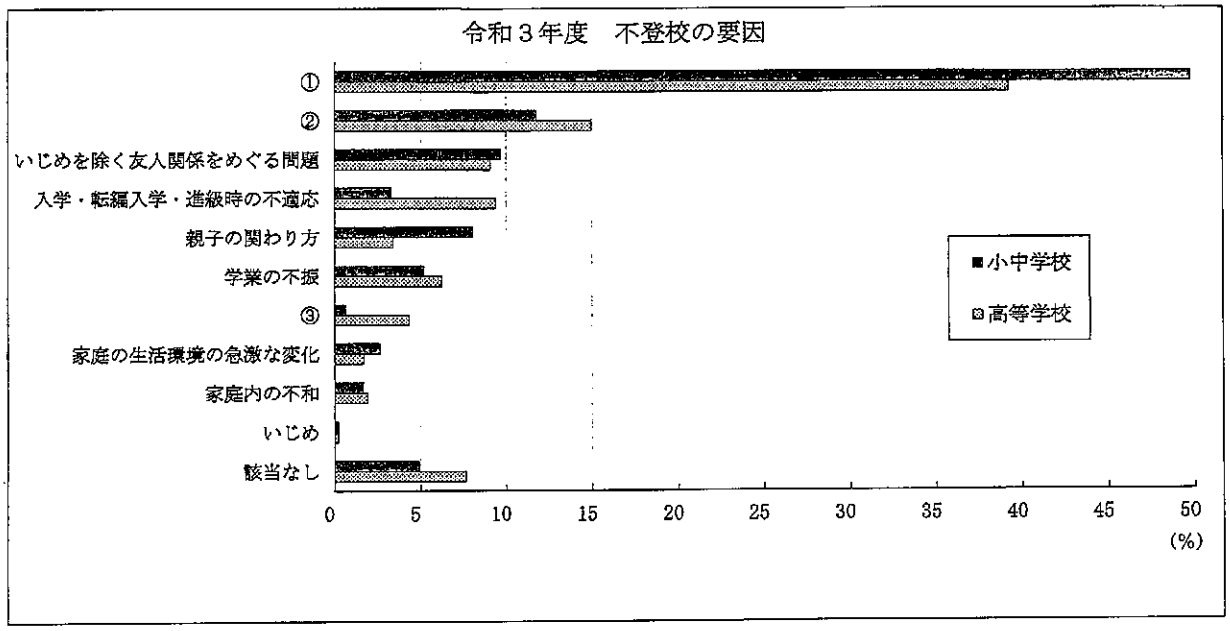
（6枚のうち6）

受験番号		氏　名	

（答えは、全て解答用紙に記入すること。）

9 学校における児童生徒の健康課題の解決に向けた支援について、次の1・2に答えなさい。

1　次のグラフは、「令和3年度　児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について」（令和4年10月　文部科学省）の一部を示したものです。グラフ中の ①～③ に当てはまる語句は何ですか。下の（ア）～（ウ）の中からそれぞれ選び、その記号を書きなさい。



（ア）生活リズムの乱れ・あそび・非行　　（イ）無気力・不安　　（ウ）進路に係る不安

2　次の図は、健康課題を抱える児童生徒の課題解決の支援に向けた4つのステップを示したものです。中学校第1学年の女子生徒が、小学校の頃から自傷行為を繰り返しており、教職員はこの女子生徒を日頃から注意深く見守ってきました。この女子生徒が半袖になった際に、学級担任が女子生徒の左手首に浅い数本の傷跡を発見したため、養護教諭に報告しました。この女子生徒に対し、4つのステップに沿って対応することとします。図中のステップ2及びステップ3において、養護教諭としてどのような役割を果たしていく必要がありますか。それぞれ3つ簡潔に書きなさい。

ステップ1	対象者の把握
ステップ2	課題の背景の把握
ステップ3	支援方針・支援方法の検討と実施
ステップ4	児童生徒の状況確認及び支援方針・支援方法等の再検討と実施

（現代的健康課題を抱える子供たちへの支援 ～養護教諭の役割を中心として～ により作成。）

6　養護　解答用紙

（5枚のうち1）

受験番号		氏　名	

問題番号		解答欄	
1		(ア)	
		(イ)	
		(ウ)	
		(エ)	
		(オ)	
		(カ)	
		(キ)	
		(ク)	
		(ケ)	
2			
3	1	(a)	
		(b)	
		(c)	
		(d)	
		(e)	

6　養護　解答用紙

（5枚のうち2）

受験番号		氏　名	

問題番号			解答欄	
3	2	(1)	(ア)	
			(イ)	
			(ウ)	
			(エ)	
			(オ)	
			(カ)	
			(キ)	
		(2)		
4	1		(ア)	
			(イ)	
			(ウ)	
			(エ)	
			(オ)	
	2			
5	1			
	2			

⑥ 養護　解答用紙

（5枚のうち3）

受験番号		氏　名	

問題番号		解答欄	
⑥	1	(ア)	
		(イ)	
		(ウ)	
		(エ)	
		(オ)	
	2		
	3		
⑦	1		

6　養護　解答用紙

（5枚のうち4）

受験番号		氏　名	

問題番号			解答欄
7	2		
8	1		
	2	(1)	
		(2)	

6　養護　解答用紙

受験番号		氏　名	

問題番号			解答欄	
8	2	(3)		
9	1		①	
			②	
			③	
	2		ステップ2	
			ステップ3	

O

O

養護採点基準

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号			正　　答　〔例〕		採点上の注意	配点	
1			(ア)	心身		各2×9	18
			(イ)	保持増進			
			(ウ)	管理運営体制			
			(エ)	健康相談			
			(オ)	救急処置			
			(カ)	保健室			
			(キ)	観察			
			(ク)	健康上			
			(ケ)	保護者			
2			心や体の調子がよいなどの健康の状態は、主体の要因や周囲の環境の要因が関わっていること。		順序は問わない。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	各5×3	15
			毎日を健康に過ごすには、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続けること、また、体の清潔を保つことなどが必要であること。				
			毎日を健康に過ごすには、明るさの調節、換気などの生活環境を整えることなどが必要であること。				
3	1		(a)	全体		各2×5	27
			(b)	指導			
			(c)	矯正			
			(d)	はん状歯			
			(e)	開口障害			
	2	(1)	(ア)	1		各2×7	
			(イ)	0			
			(ウ)	0			
			(エ)	25			
			(オ)	2			
			(カ)	3			
			(キ)	1			
		(2)	GO			3	

養護採点基準

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正　　答　〔例〕		採点上の注意	配点	
4	1	（ア）	脳幹		各3×5	19
		（イ）	延髄			
		（ウ）	下垂体	脳下垂体　もよい。		
		（エ）	脳梁			
		（オ）	小脳			
	2	脳脊髄液減少症		脳脊髄液漏出症、低髄液圧症候群　もよい。	4	
5	1	死戦期呼吸		あえぎ呼吸　もよい。	4	13
	2	・胸骨の下半分を圧迫する。 ・両肘を伸ばし、脊柱に向かって垂直に体重をかける。 ・約5cmの深さで圧迫する。 ・100～120回／分の速さで圧迫する。 ・手を胸骨から離さずに、速やかに力を緩めて元の高さに戻す。 ・絶え間なく行う。 ・胸骨圧迫30回と人工呼吸2回の組み合わせで行う。		3つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	各3×3	
6	1	（ア）	18℃以上、28℃以下		各3×5	34
		（イ）	相対湿度			
		（ウ）	6 ppm 以下			
		（エ）	二酸化窒素			
		（オ）	100匹／㎡			
	2	感染症又は食中毒の発生のおそれがあり、また、発生したとき。		順序は問わない。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	各3×3	
		風水害等により環境が不潔になり又は汚染され、感染症の発生のおそれがあるとき。				
		新築、改築、改修等及び机、いす、コンピュータ等新たな学校用備品の搬入等により揮発性有機化合物の発生のおそれがあるとき。				
	3	学校環境衛生基準では、教室及びそれに準ずる場所の照度の下限値は300ルクスとされているが、250ルクスの場所が1か所あり、基準を満たしていないから。		順序は問わない。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	各5×2	
		学校環境衛生基準では、教室及び黒板のそれぞれの最大照度と最小照度の比は、10：1を超えないことが望ましいとされているが、教室の最大照度が3000ルクス、最小照度が250ルクスであることから、比が10：1を超えているため、望ましい状態とは言えないから。				
7	1	保健調査、健康診断、健康観察、健康相談等により、疾病に罹患している児童生徒等の早期受診や早期の回復、治療への支援を行うこと。		順序は問わない。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	各4×2	24
		運動や授業などへの参加の制限を最小限に止め、可能な限り教育活動に参加できるよう配慮することにより、安心して学校生活を送ることができるよう支援すること。				

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号			正　　答　〔例〕	採点上の注意	配点	
7	2		当該児童等及びその保護者が、事前に医師から、次の点に関して書面で指示を受けていること。 ・学校等においてやむを得ずブコラム®を使用する必要性が認められる児童等であること ・ブコラム®の使用の際の留意事項	順序は問わない。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	各4×4	
			当該児童等及びその保護者が、学校等に対して、やむを得ない場合には当該児童等にブコラム®を使用することについて、具体的に依頼（医師から受けたブコラム®の使用の際の留意事項に関する書面を渡して説明しておくこと等を含む。）していること。			
			当該児童等を担当する教職員等が、次の点に留意してブコラム®を使用すること。 ・当該児童等がやむを得ずブコラム®を使用することが認められる児童等本人であることを改めて確認すること ・ブコラム®の使用の際の留意事項に関する書面の記載事項を遵守すること			
			当該児童等の保護者又は教職員等は、ブコラム®を使用した後、当該児童等を必ず医療機関で受診させること。			
8	1		・学級内にすでに被害を受けている生徒がいるかもしれないことを意識し、授業の中で、生徒が二次被害を受けることのないよう配慮すること。 ・過去に性暴力に遭った生徒がいることを把握している場合、当該生徒に対し、授業に参加するかどうかを生徒自身に選択させること。 ・学校側が把握していなくても、性暴力の被害に遭ったもしくは遭っている生徒がいる可能性を十分に考慮し、気分が悪くなった場合は授業中にいつでも退席してよいと学級全体に伝えること、また、配慮が必要と思われる生徒については授業中の様子を特に注意深く見守ること。 ・養護教諭が授業に立ち会い、生徒の様子を見て適宜フォローすることが可能であること。 ・授業後に生徒からの相談があった場合のフォローアップについて、養護教諭、スクールカウンセラー、管理職等で情報共有を行っておくこと。	2つ書かれていればよい。 問いを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。	各5×2	26
	2	(1)	同じ話を聞かれて被害体験を思い出させられることは、トラウマ体験を深めることにつながり、被害生徒の話の内容や記憶が変化してしまう可能性もあるから。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	4	
		(2)	・最初の段階では「誰に何をされたか」を聞き取り、「あなたは悪くない」「あなたに落ち度も責任もない」と繰り返し伝える。 ・話を遮らず、丁寧に聞き取る。生徒が話す以上のことを聞き出そうとせず、生徒の使った表現や言葉をそのまま記録に残す。 ・性被害の詳細については無理に聞きすぎない。 ・聞き取りの際、「なぜ」「どうして」という圧力をかける言葉は避け、「どういうことで」に言い換える。例えば、「どうしてそこに行ったの？」ではなく、「どういうことがあってそこに行くことになったの？」と聞く。 ・聞き取る側が怒りや動揺を見せると、被害生徒はそれ以上話ができなくなってしまうため、感情的な対応にならないよう留意する。	2つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	各4×2	

養護採点基準

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号			正　　答　〔例〕		採点上の注意	配点	
8	2	(3)	・寝られない・食べられない等の身体症状や様々なトラウマ反応が現れることがあることは、自然な反応であることを伝え、不安をやわらげる。 ・必要に応じて、スクールカウンセラー等と連携して対応する。 ・生徒の様子を見守りつつ、生徒の心身の回復に向けて必要なことや保護者が望んでいることを理解するために、保護者と定期的に連絡を取る。 ・必要に応じて専門機関（警察、性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター、児童相談所等）と連携して対応する。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	4	
9	1		①	(イ)		各2×3	24
			②	(ア)			
			③	(ウ)			
	2		ステップ2	・保健室で得られる情報（健康観察、保健室利用状況、健康相談結果、当該生徒の生活時間や家庭での食事状況などの心身の健康に関する調査結果など）を整理する。 ・学級担任や保護者から、友人関係や家庭の経済状況、教職員との関係、学習状況などの様々な情報を収集する。 ・収集・整理した情報を基に、専門性を生かしながら課題の背景について分析を行う。 ・校内委員会に参加し、疑問点等については必要に応じ発言し、確認する。 ・生徒の健康課題の背景について組織で把握する際、養護教諭の専門性を生かし、的確に意見を述べる。 ・分析した結果を校内委員会でわかりやすく報告する。	それぞれ3つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	各3×6	
			ステップ3	・自傷行為への対応や日頃の関わり等、健康面の支援について専門性を生かし、具体的な手法や長期目標、短期目標等について助言する。 ・支援方針・支援方法を検討する際、必要に応じ、学級担任や校内委員会のまとめ役の教職員、学年主任等と協力する。 ・健康面の支援について、関係機関と連携した対応が必要な場合は、学校医やスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーと協力するなど、より生徒の実態に即した支援方針・支援方法が検討されるよう働きかける。 ・健康課題を抱える生徒の心身の状態を把握し、必要に応じ、健康相談や保健指導を行う。 ・保健室登校の場合は、養護教諭が中心となり、生徒の指導に当たることになるが、支援内容については、必ず、管理職、学年主任、学級担任、保護者と協議した上で決定し、組織的に支援する。			